

編集 新潟県商工会女性部連合会
発行 新潟県商工会連合会
新潟市中央区新光町7番地2
TEL 025(283)1311代
印刷 北洋印刷株式会社

しなの川

題字 末武県女性連会長

誓いの言葉

一、わたしたち商工会女性部は、女性の特性をいかし、地域振興発展のよき協力者であるとともに、推進者となります。

一、わたしたち商工会女性部は、商工女性の使命感に徹し、組織活性化の原動力となります。

一、わたしたち商工会女性部は、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となります。



年頭のごあいさつ

新潟県商工会女性部連合会

会長 末武 栄子



新年明けましておめでとうございます。新春をすぎ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年の世相は、「暑」の一字で表される精神的にも肉体的にも暑さが身にしみた一年でした。

一方、我々商工業者を取り巻く環境は、政府の経済対策の効果もあり、個人消費の一部に持ち直しの動きがあり、設備投資や住宅建設にも下げ止まりが見られたものの、依然として失業率は高水準にあり、急激な円高は、輸出関連企業に深刻な影響を及ぼしました。また、デフレの長期化、受注の減少など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、県女性連の運営は皆様のあたたかいご協力のおかげで、すべての事業を計画通りに順調に遂行することができました。

また、第十二回商工会女性部全国大会（茨城大会）には、約二百名という大勢の皆様にご参加いただき、大会を盛会裏に無事終えることができましたことを主催者のひとりとして、心から厚く御礼申し上げます。

更には、日本武道館に天皇、皇后両陛下をお迎えし、一万人が参加のもと、盛大にも厳かに挙行された商工会法施

行五十周年記念式典・全国大会では、女性部の代表として大会決議を誓うと言う大変貴重な、しかも名誉な役割を果たすことができました。

加えて、十一月十日には、女性部活動が認められ、新潟県知事表彰という榮譽に浴することができました。これらは偏に岩村県連会長の絶大なるご指導と副会長をはじめ、役員、部員、職員の皆様の日頃のご協力の賜物と改めて厚く御礼申し上げます。

さて、今年の干支は卯。格言的には、「卯跳ねる！」と景気が上向き、株価が跳ね上がる年だそうです。

商工会法施行から五十年を経た商工会を取り巻く環境は、右肩上がりの時代と違い、極めて厳しく、昨年同様前途多難な年明けになりそうですが、地域活性化の担い手として、初心に帰り、「商工会は地域発展のパートナー」をテーマに、「行きます！聞きます！提案します！」を部員一人一人が肝に銘じ、激変する社会情勢に的確、迅速に対応し、地域の振興発展と女性部の更なる充実発展への「ジャンプ！」の年になりたいと思います。

終わりに、平成二十三年が部員の皆様にとって、充実した豊かな一年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

商工会法施行五十周年記念式典・ 商工会全国大会開催される

去る十一月二十六日(金)、東京都「日本武道館」において、全国から約一万人が集まり、当県からは四百三十五人(内女性部二百三十二人)が参加し、商工会法施行五十周年記念式典・商工会全国大会が開催されました。

当県女性連では、十一月二十五日の第十二回商工会女性部全国大会に引き続き、県外視察研修旅行として参加しました。

記念式典は、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、開式の辞・国歌斉



唱の後、石澤全国商工会連合会長の式辞に始まり、天皇陛下のお言葉・内閣総理大臣代理古川官房副長官及び経済産業大臣代理池田副大臣からそれぞれご祝辞を頂きました。その後、表彰に移り、経済産業大臣表彰・中小企業庁長官表彰・全国商工会連合会会長表彰の表彰状の授与が行われ、閉式の辞により記念式典



は終了しました。

続いて、商工会全国大会が開催され、開会宣言・石澤全国商工会連合会長挨拶に始まり、中山経済産業大臣政務官から挨拶を頂きました。その後、宮本全青連会長並びに末武全女性連会長から意見表明、大会決議が行われ、更に関係団体代表挨拶が続ぎ、来賓の紹介の後、閉会宣言で盛会裏に終了しました。

本大会では、青年部・女性部を含めた全国百十万会員の英知と総力を結集し、直面する重要課題の解決を図るため、次の三項目が提案され、それぞれ決議されました。

- 一、景気対策の実行、中小・小規模企業対策の拡充
- 一、生活の場としての地方の活力の再生
- 一、巡回訪問の強化等による会員満足度の向上

大会終了後、会場をホテルオークラ東京に移し、新潟県連・県青連・県女性連合同懇親パーティーが開催され、和やかな雰囲気の中、

懇親を深めました。

その翌日、十一月二十七日(土)は、東京都豊島区の池袋サンシャインシティにて開催された「地域力宣言2010 ニッポン全国物産展 in サンシャインシティ」の視察を行いました。

全国各地から三百五十七社が参加し、新潟県からは十事業所が出展しました。全国の地域資源等を活用して開発された特産品を中心に、各地域の特色を活かした産品が一堂に集まり、各地の観光PRを行っており、今後の女性部活動の参考になりました。

以上、県女性連県外視察研修旅行の全ての行程を経て、一路新潟へ向かいました。

お忙しい中、参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。



第十二回商工会女性部全国大会(茨城大会)開催される

去る十一月二十五日(木)、茨城県「つくばカピオ」において、全国から約三千四百名が集まり、当県からは一九六名が参加し、『創ろう！科学の力で未来へのかけ橋を』TSUKUBAから」をスローガンに、「第十二回商工会女性部全国大会(茨城大会)」が開催されました。

当県では、県外視察研修旅行として、十一月二十五日(木)早朝から新潟県を出発し、茨城県へと移動しました。

大会は、茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部「BLUE-HAWKS」の演奏のほか、井坂斗糸幸社中による津軽三味線オーブニングセレモニーが開催され、大会旗の入場後、桜井茨城県女性連会長が開会あいさつを行い、大会が開催されました。

国歌斉唱、商工会女性部の歌の斉唱・誓いのことばの唱和の後、大会会長である末武全女性連会長のあいさつが行われました。その後、徳増中小企業庁経営支援部長、橋本茨城県知事、白田茨城県議会副議長、松村参議院議員、渡辺参議院議員から来賓祝辞をいただき、石澤全国連会長のあいさつ、外山茨城県連会長のあいさつが行われました。

主張発表大会では、全国六ブ



ロックの激戦を勝ち進んできた六名の代表による発表が行われました。いずれの発表者も各ブロックの予選を勝ち進んでこられただけあり、とても素晴らしい内容と発表態度でした。厳正なる審査の結果、最優秀賞は、自然とのふれあいを通し、子育て支援を行っている関東ブロック代表の高田美知子さん(茨城県つくば市商工会女性部)の「女性部活動と地域振興・まちづくり」山が取り持つ子育て支援」が選ばれました。

その後、「ロボット技術で豊かな未来を開拓！」人間型ロボット

トはここまでできたと題して、独立行政法人産業技術総合研究所知能システム研究部門副研究部門長の横井氏より基調講演会が行われ、実際に、人間型ロボットを披露していただき、最先端技術を目にできました。



続いて、主張発表大会の表彰式、全国商工会女性部連合会の実施した事業で、優秀な成績を収めた都道府県女性連等に対して、表彰が行われました。当県女性連は、『女性部カード必携促進運動』年間実績において表彰されました。皆様からご協力いただき、大変ありがとうございました。



その後、大会引継ぎセレモニーが行われ、関東ブロックから次回開催の中部ブロックに大会旗が引き継がれました。次回開催県の富山県女性連の夏野会長からPRが行われた後、エンディングセレモニーとして「つくば音頭」が披露され、最後に閉会宣言がなされ大会が終了しました。

また、大会開催中、全女性連の実施する「ふるさと小包グランプリ」事業の審査が会場にて行われました。応募のあった六十三の全ての小包が展示され、新潟県からは湯沢町商工会女性部の「大地からの恵みの味わい COME FROM 越後魚沼」と小須戸商工会女性部

の「在郷町 小須戸『町屋のおもてなし』と題した小包が展示されました。各都道府県から五票及び審査員による投票が行われ、審査の結果、得票数の多かった上位六点を入選とし、湯沢町商工会女性部の小包が見事、入選しました。



また同じく会場には、茨城県内の特産品コーナー、物産コーナーが多数設置され、多くの参加者で賑わいました。

続いて、会場を「つくば国際会議場」に移し、桜井茨城県女性連会長のあいさつにより交流会が開催されました。その後、山口茨城県副知事、市原つくば市長、沼尻つくば市商工会長から来賓祝辞、内山関東経済産業局長から乾杯のご発声をいただき、和やかな雰囲気の中、各都道府県の女性部の方々と交流を深め、交流会は終了しました。

栄えある受賞

この度、商工会での功労が認められ、末武県女性連会長が平成22年度新潟県知事表彰を受賞され、11月10日(水)新潟県庁にて表彰式が行われました。

また、11月26日(金)東京都の日本武道館において開催された商工会全国大会にて、功労者賞等の表彰が行われました。当県女性部からは経済産業大臣表彰女性部功労者表彰として、山古志商工会女性部長の五十嵐芳枝さん、また全国商工会連合会長表彰優良商工会女性部表彰として、広神商工会女性部、大島商工会女性部が受賞されました。受賞にあたり、喜びの声を伺いましたので掲載いたします。益々のご活躍並びにご発展をお祈りします。

県知事表彰



新潟県商工会
女性部連合会長
末武 栄子

菊花薫る十一月十日に県庁講堂において、平成二十二年度新潟県知事表彰の一般功労者の部で、商工業の振興に貢献があったとして、加藤慶人妙高商工会長、武田和信清里商工会長とともに受賞の栄に浴することができました。

物心ついてから七十二歳の今まで凡そ賞という類には、無縁でございましたので、このたびの身に余る表彰に感激もひとしおでございます。

これは偏に平成八年に会長に就任以来、今日までの十四年間、あたたかいご指導と絶大なご支援を賜った岩村県連会長、商工業の振興・発展、地域の活性化、女性部活動の充実、強化等に苦業を共にした副会長をはじめ、役員、部員という「仲間」の皆様の絶大なご支援、ご協力の賜物と心から厚く御礼申し上げます。

創立五十周年を迎えた我々商工業者を取り巻く環境は、極めて厳しい状況ですが、「仲間」という財産を最大限活用し、この難局を乗り切るよう微力を尽くす所存でございますので引き続き、よろしくお願い申し上げます。

経済産業大臣表彰 功労者表彰



山古志商工会
女性部長
五十嵐 芳枝

明けましておめでとうござい
ます。

この度、経済産業大臣表彰 女性部功労者表彰を受賞することができましたこと、大変光栄に思うとともに、多くの方々のご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

私共、女性部も和を大切に、皆が明るくなるような仲間づくり、地域のお役に立てるよう、微力ながら努力を重ねております。

一昨年より「車ふ」をカッツに揚げ、「ふっかつから復活を」合言葉に、笑顔忘れず、人と人の出会いを大切に、支え合いの心を忘れず活動しています。部員増強には難しい状況ですが、部員数も減少せず、役員・部員を問わず、イベントのある事に参加者が増え
ております。とても心強く大変嬉しく思います。そして、震災より六年、皆様から多くの励ましを頂いたことに、今一度深く感謝申し上げます。



全国連会長表彰 優良商工会女性部表彰



広神商工会
女性部長
星野 邦子

商工会法施行五十周年記念のこの時に受賞できるという幸運は、普段はお目にかかれない天皇、皇后両陛下にお目にかかれるという幸せもたらしてくれました。

新潟県女性部員の席からは、はるか遠くではありましたが、しばらくお立ち止まりになり、お手を振ってのご退席には、私の周りの

女性部の皆さんも総立ちになり、参加者約一万人の皆さんの熱的な満場の拍手となりました。私も感激のあまり涙腺がゆるみ、どうぞお健やかに・・・と願わずにいられませんでした。このような機

会は二度とないかもしれないと思うとなおさらで、このことだけでも出席した価値があるというものです。更にその上、女性部優良表彰をいただいた、広神に戻ってからの感激を新たにいたしました。これも広神商工会女性部員とその家族の力を合わせた結果と、心から皆さんに感謝しています。

これから、どのような社会になるか分かりませんが、いつも周りに幸せの種を蒔き、笑顔で、笑いで、笑声で、皆さんと頑張りたいと思います。

そのために、よく聴き、よく観て、よく分かり、自分から積極的

に働きかけるようになりたいと思っております。そして、皆様全部の方々がお幸せにお過ごしくださいませよう……。



大島商工会
女性部長
高橋利津子

当商工会の事務局より、全国商工会連合会長表彰を受賞したとの電話を受け、「えっ、なんで、どうして、間違いないの。」と、半信半疑のやり取り。商工会法施行五十周年という節目の年に、私たちの活動が認められ、栄えある賞の通知を頂き、嬉しい限りでした。そして、女性部の全国大会、五十周年記念式典にも参加させて頂き、最高の年になりました。

十二月八日の忘年会時に表彰状が披露され、皆で美味しいお祝いの酒を頂きました。これを機に、高齢化の進むこの時代、会員の高齢化も否めないのが現実。地域のために何ができるのか、何をしなければいけないのかを課題とし、地域の方々と手を取り合って、常に笑顔忘れず、地道に歩んで行

けたらいいなあと思っ
ています。
ありがたい
ございます
た。

